



駅前の賑わい創出 美術館と図書館の垣根を越えた新しい取り組み

群馬県 太田市美術館・図書館

基本データ

所在地	群馬県太田市東本町 16-30
職員数	36人
うち司書数	3人
蔵書数	42,348冊
利用登録者数	9,921人
年間貸出冊数	61,200冊
(児童用図書貸出数 44,997冊)	

テーマ・活動のねらい等

【テーマ】複合化、空間づくり

【活動のねらい】

- 従来の公共図書館にはない新しい取り組みを行い、日常的に図書館を利用していない層を取り込むことで、新たな図書館利用者の獲得と駅前の活性化を目指している。

取組・活動の概要

- 美術館と図書館の複合施設である本館では、「本でつながる」を合言葉にアートを交えたイベントや本と美術の多様なかわりをテーマとする企画展を展開している。

(1) 本でつながるイベント

- 読書の大切さや楽しさを感じてもらうイベントとして、子どもたちが読み手となる読み聞かせ会を開催。世界のバリアフリー児童図書や世界各国から推薦された子どもの本の展示会を開催し、子どもたちに多様性、世界の文化、感性に出会える場づくりに努めている。



子どもたちが読み手となるお話し会



世界の子どもの本展（イベント風景）

(2) 本と美術の展覧会

- 2017年度 当館の所蔵の大きな割合を占める絵本から発想し、絵本を構成する「絵」と「言葉」をテーマに、物語性の高い企画展を開催。



本と美術の展覧会 2017

- 2018年度 言葉を用いた芸術である詩・短歌を、本ではなく美術館の展示空間にグラフィックや絵画で表現した企画展を開催。



本と美術の展覧会 2018

取組・活動の工夫や特徴

- 美術展に絡めた図書企画コーナーの設置など、美術館と図書館との連携を意識した関連性のあるイベントを取り入れている。
- 文化交流の拠点として人を呼び込むための活動を、SNS などを活用して積極的に発信している。

取組・活動の成果や今後の展望

- オープン3年目を迎えた本館は、市民の新たな居場所として認知され始め、年間約30万人の方に来館いただいている。駅前に人の流れが生まれ始めていることを感じ取れるようになった。
- 「ものづくりのまち・太田」にさらなる創造性をもたらす、知と感性のプラットフォームとして、人々が集い賑わいをもたらす事業を多彩に展開したい。

